



東海村社会福祉協議会が目指すもの
かけがえのない一人ひとりの想いと
行動を紡ぐまちづくり

東海村社会福祉協議会だより
2025.8.25 Vol.116



特集

つながる心、広がる笑顔
—東海村の“交流の場”から—

ホームページ



公式LINE



『つながる心、広がる笑顔 -東海村の“交流の場”から-』

東海村には、さまざまな人と人が集うあたたかい“交流の場”がたくさんあります。

村社協では、村内の居心地の良い場所に人が集まることをきっかけに、まずは顔見知りになるところから、だんだん交流が深まりお互いを気にかけて合える仲になれるような「地域で支え合うつながりづくり」を応援しています。

今号では、店舗や自宅などの場を活用し、つどい・交流し・つながり合う活動を行っている2か所の“交流の場”を紹介します。



宿区にある「清水屋酒店」の一角にて、近隣に住む仲間が集まり楽しいひと時を過ごす、ふれあい・いきいきサロン「ともちゃんサロン」を開催している清水 智子さんにインタビューしました。

Q 活動をはじめたきっかけと、現在の活動内容を教えてください

A きっかけは、「コミセンまで行くのは大変だけど、ここならすぐに歩いて来られる」と言われて、自分のお店の一角にテーブルとイスを用意し、座って過ごせるスペースを作ったことです。今から10年前にはじめ、それから毎月欠かさず開催しています。

毎月第3木曜日の午後1時～3時頃まで、近くに住む仲間8人前後が集まり、おしゃべりや歌・健康体操・しりとりゲームなどの頭の体操を楽しんでいます。みんなで外出する行事も年に1回企画しています。



▲店舗前で笑顔の清水さん



▲シルバーカーが並ぶ清水屋酒店

Q 活動を始めてから、どのような良かったことがありましたか

A みんなが元気に集まって顔を合わせ、楽しくおしゃべりができることに一番の喜びを感じます。家にいるだけでは会話が少なくなってしまうますが、ここに来れば楽しく交流できます。同年代の間柄なので、共通の話題も多く、みんなの心が通じ合って遠慮のない仲間になっています。ここに集まることを楽しみにしているからこそ、元気で頑張っているのかもしれませんが。

Q 活動の原動力になっているものは何ですか

A みんなが来て喜んでくれることを一番嬉しいとっていて、やりがいを感じています。東海村に来てから60年、大好きな商売を心ゆくまでやってきたので、今はもう商売は二の次で、大切な仲間と一緒にこのような楽しみ方をするのが「自分の生き方」だと思っています。



▲「月1回集まるのが楽しみです」と参加者の皆さん



▲みんなで歌って盛り上がりました

Q 今後の活動などについて教えてください

A 自分ができる限りは続けていきたいです。最高の仲間に助けてもらいながら、みんなと楽しく活動できることが生きがいになっています。

このような“交流の場”のグループがもっと村内に増えると良いと思います。以前に他地区で開催しているグループと交流し、情報交換などをしたことも、良い機会になりました。

豊白区内で自宅の一部を活用した「居場所サロンTess.」をはじめとする活動に取り組み、「誰もが取り残されない共生社会・循環型社会」の実現に向けて、東海村を拠点に活動している「インクルーシブとうかい」の鈴木 梨絵さんにインタビューしました。

welcome



▲「インクルーシブとうかい」の詳細はこちら

Q 活動をはじめたきっかけと、現在の活動内容を教えてください

A 孤立予防や地域交流を目的として、みんながつながれるような場を提供したいと思ったことがきっかけで、4年前に「YURUKU YOGA」の運営を始め、2年前に「居場所サロンTess.」を立ち上げました。「居場所サロンTess.」では、参加対象を限定せずに、誰でも大歓迎で、ヨガ講座や認知症カフェ、交流イベント等を開催しています。

現在は、その他にも、「とうかいみんなの食堂」「環境保全美化」等の活動を幅広く行っていて、それぞれの名前を残しつつ、全体を包括する名称を「インクルーシブとうかい」として活動しています。



▲「活動が楽しい」と笑顔で話す鈴木さん



▲「椅子ヨガは身体への負担が少ないので、高齢者や初心者の方にもおすすめ」と鈴木さん

Q 活動をはじめてから、どのような良かったことがありましたか

A ヨガ講座やイベント等への参加をきっかけに、初対面の参加者同士が年齢や性別関係なく仲良くなり、交流が深まっています。参加者同士がお互いのことを理解し、いつの間にか気かけあう仲間になっていたことが嬉しかったです。

また、心強い仲間たちと楽しみながら活動しています。イベントに出店した際、「お客さんに喜んでもらえて嬉しい」と泣いているスタッフがいて、自分ももらい泣きしました。人のために踏み出した一歩ですが、活動によって自分の喜びが変わるとともに、生活の質も高まりました。スタッフみんなが「楽しみが待っているから明日からも頑張ろう」と言っています。



▲「鈴木さんのヨガを受けたいから通っています」と皆さん

Q 読者の皆さんに伝えたいメッセージはありますか

A 福祉の心を伝えたいです。自分さえよければ良いという気持ちではなく、他人事も自分事のように考える気持ちが必要だと思います。活動を通して、自分も幸せを実感できていて、それが自分のためにもなっています。福祉の心でみんなとつながっていきたいです。

「東海村にある“交流の場”についてもっと知りたい」「自分も始めてみようかな」といった時は…

地域福祉推進係にご相談ください!

地区社協が置かれる6つの小学校区エリアに、それぞれ地域支援担当職員を配置し、地区社協やふれあい・いきいきサロンをはじめとする各団体の活動に対する支援や、地域住民同士の支え合い・助け合い活動の推進に取り組んでいます。

気になることやご相談があれば、お気軽に下記までご連絡ください。

問い合わせ／地域福祉推進係 ☎(283)4538



▲支え合い資源マップ



天気に恵まれ大盛況！絆ゆいまるまつり

6月7日に総合福祉センター「絆」にて、「絆ゆいまるまつり」を開催しました。これまでの「ふれあい福祉まつり」をリニューアルし、人と人との“つながり”をテーマにボランティア団体や企業など53団体が参加しました。

当日は、村内外からたくさんの方が来場し、参加団体・企業に関する体験や活動内容がわかる体験・展示ブース、歌や太鼓演奏などの発表ブース、参加団体・企業によるお互いの強みをかけ合わせたコラボブースなどでイベントを楽しむ姿が会場のあちらこちらで見られました。

今回の出会いと結びつきから生まれる“結(ゆい)”が、さらに日常の活動にも広がっていくことを願っています。



▲みんなの想いを旗にのせて！



▲楽しく体験できるブースに夢中



▲ステージ発表で想いをひとつに！

問い合わせ／地域福祉推進係 ☎(283)4538

東海村社会福祉協議会居宅介護支援事業所からのご案内

「介護のこと、誰に相談したら
よいか分からない…」

そんなときは、
私たちに
ご相談ください！



どんなことをしているの？

- ✓ 介護サービスを利用したいときの相談窓口
- ✓ 要介護認定の申請代行
- ✓ ケアプラン(介護計画)の作成
- ✓ 介護サービス提供事業所との連絡調整
- ✓ ご本人・ご家族の不安や悩みの相談対応

村社協居宅介護支援事業所では、ケアマネジャーが介護の相談を受け付けています。まずは、お気軽にご相談ください。総合福祉センター「絆」への来館が難しい場合は、ご自宅へ伺いますのでお電話ください。

問い合わせ／居宅介護支援事業所 ☎(283)3410 月～金曜日 午前8時半～午後5時15分

総合福祉センター「絆」の視聴覚室のご案内

総合福祉センター「絆」には、防音・音響設備・スクリーンを備えた35名程度収容可能なミニシアター型視聴覚室があります。

ビデオ上映や少人数の講演会、音楽会等での利用も可能です。ぜひお一人でも、グループ等でもご利用ください。



利用可能日 月曜日～土曜日(「絆」休館日は除く)

貸出料金

9:00～12:00	13:00～17:00	17:00～21:00	9:00～21:00
1,000円	1,500円	2,000円	3,000円

※貸出予約が入っていない時間帯であれば、1曲100円で自由にカラオケをご利用いただけます。
(上記貸出料金不要。カラオケは午前9時～午後5時まで)

※営利を目的とした活動に利用する場合および村外者が利用する場合は、貸出料金の10倍の額がかかります。

問い合わせ／企画総務係 ☎(283)2299

ファミサポ「保育サービス講習会」を開催します

東海村ファミリー・サポート・センターでは、保育サポーターを養成する「保育サービス講習会」を開催します。講習会では、医師・大学教授・保育所の先生方など、専門家の指導のもと、子育て支援事業に従事するために必要な知識を学びます。

自宅や「絆」等での一時預かり・保育園や学童への送迎など、育児のお手伝いを行う保育サポーターとして活動したい方や、現在子育て中の方も、ぜひご参加ください!!



村社協ホームページ



日程については
ホームページを
ご覧ください。

問い合わせ／地域福祉推進係 ☎(283) 4538

期 日	9月17日(水)～12月4日(木)のうち12日間(実習含む)
時 間	各日2時間～3時間程度
場 所	総合福祉センター「絆」
対 象	村内在住の方(先着25名)
受講料	無料(別途テキスト代3,200円がかかります)
申込み	8月29日(金)までに電話・窓口・ホームページの申し込みフォームなどからお申し込みください。



愛ちゃんと希望くん

「とうかいチャリティーバザー」開催! 物品寄付を募集します



村社協では、共同募金運動の一環として、**11月1日(土)**にチャリティーバザーを開催します。開催にあたり、物品の寄付を募集します。なお、このバザーの売上金は全額共同募金に充てさせていただきます。

【受付期間】 9月1日(月)～9月19日(金)
【受付時間】 平日午前8時半～午後5時15分
【受付場所】 東海村総合福祉センター「絆」
正面玄関窓口



●新品・未使用品・美品のもの

- (1) 大人用の衣類、靴、バッグ、帽子等(アンダーウェアは新品のものに限ります)
- (2) 食器、調理器具、寝具、雑貨、タオル、ハンカチ、楽器、本、CD・レコード、DVD、コミック・漫画、ゲームソフト、フィギュア等

●未開封で2カ月以上賞味期限のある食品

- 壊れているもの、汚れがひどいもの、手作りのもの、開封済の食品等
- ※新品等であっても状態によって受付不可とさせていただきます場合がございます。お持ちいただいた際に判断させていただきますのでご了承ください。



WEBサイトも
見てね!



問い合わせ／企画総務係 ☎(282) 2804

募金のつかいみち

令和7年度下半期 送迎車で「絆」に行こう! 利用者募集



自家用車等の交通手段がなく、外出が難しい方の自宅(施設)まで送迎車が迎えに伺います。「絆」では、入浴や食堂、カラオケなどさまざまな活動をお楽しみいただけます。ぜひお気軽に送迎車をご利用ください。利用料は無料です。

利用可能日

10月14日・28日、
11月11日・25日、12月9日・23日
令和8年
1月6日・20日、2月3日・17日、
3月3日・17日・31日

全て火曜日

対 象

村内に在住で、日常生活が自立している方。
サービス付き高齢者向け住宅や、ケアハウス等に入居されている方も歓迎します。

- 65歳以上の方
- 免許を返納された方
- 子育て中の方
- 障がいをお持ちの方 など

問い合わせ／企画総務係 ☎(282) 2804

利用の流れ

- ①午前10時から順次、ご自宅(または施設等)にお迎えに行きます。
- ②「絆」到着後は、ご自由にお過ごしく下さい。
- ③午後2時に「絆」を出発し、ご自宅等にお送りします(ご自宅以外も降車できるようにしました)。

ご利用のイメージ



※帰りの降車場所は、自宅以外を指定することができます。ただし、降車場所からの移動がある場合は、ご自身でお願いします。

申し込み

期日の1週間前までにお申込ください。※先着9名

社会に踏み出す「はじめの一步」を応援します



参加支援事業“JOIN”



参加支援事業“JOIN”は、さまざまな事情により社会に出ることに不安を抱える方を対象とした事業です。自宅での内職作業や職業体験、ボランティア体験といった地域での活動を通して人や社会と関わることに自信を持てるようサポートします。

ご相談

ご自身の生活やこれまでの経験、興味があること、やってみたいことなどをお聞きし、希望する活動につなぎます。村社協職員が自宅を訪問することも可能です。

ファーストステップ作業

自宅や「絆」で内職作業を行います。作業内容はチラシの仕分けや書類への押印、郵便物の封入などがあります。

個人で行う作業と
少人数で集まって一緒に行う作業を選べます。



職業体験

東海村内にある企業や農家に出向き、1～2時間程度の職業体験を行います。体験には村社協職員やボランティアスタッフが同行してサポートします。



令和4年に事業を開始して、これまでに20名以上の登録がありました。ご家族からの勧めで登録された方が多いですが、ご自身で村社協に連絡してくれた方もいます。学校を中退したり、仕事や職場の人間関係に悩んで退職したり、家にひきこもりがちだったり背景は人によってさまざまですが、事業を通じて地域のボランティア活動に参加したり、企業での職業体験を通じてお仕事を始めた方もいます。

ご興味のある方は、下記までご連絡ください。ご家族やお知り合いの方からのお問い合わせも受けております。お気軽にご相談ください。



公式LINE
二次元コード

問い合わせ／生活支援ネットワーク係 ☎(283)0205

寄付報告(5・6・7月)

皆さまからお寄せいただいた善意は、村社協が行う福祉事業や食糧支援に役立てています。

※敬称略・順不同

善意銀行 金銭の部

ご芳名	預託金(円)	ご芳名	預託金(円)
ブックオフ「キモチと。」	36,269	東海ライオンズクラブ	50,000
松本 健吾	20,000	新日本婦人の会 東海支部	21,610
募金箱設置協力店	55,713	つじもと農園・JOIN	10,600
内宿書道教室	31	(株)鈴木ハーブ研究所	30,067
舩井 正義	1,000	匿名 4名	17,065
原電総連 東海総支部	23,826		

ご寄付を賜りました



▲東海ライオンズクラブ様



▲原電総連 東海総支部様

善意銀行 物品の部

ご芳名	預託品	活用先
Amazon「みんなで応援」プログラム	14件	生活支援ネットワーク係
小見 朱音	ミッキーマウス消防車、アンパンマンハウス	児童センター
常陽ボランティア倶楽部	アルミ製折りたたみ式リヤカー	企画総務係
益子 久子	靴下	生活支援ネットワーク係
杉浦建築計画室	おもちゃ、絵本	ファミリーサポートセンターすくすく
米川 豊	車いす	企画総務係
退職女性教員の会 ひたちなか支部	文房具	生活支援ネットワーク係
助川 しのぶ	やわらかブロック	児童センター
お食事処 いこい	洗濯洗剤	生活支援ネットワーク係
(株)阿久津工務店	タオル、ティッシュペーパー	企画総務係
照沼 義明	Tシャツ	生活支援ネットワーク係
匿名 18件	生理用品、おもちゃ、絵本、手押し車、大人用紙おむつ、タオル、靴下、洗濯洗剤、下着、村内中学校ジャージ・カバン、FAX付電話機、トロミアップ、尿取りパッド、一輪車、ホッピング、リップスティックデラックス、アイロンビーズ、落語CD	生活支援ネットワーク係 ファミリーサポートセンターすくすく 児童センター 企画総務係 居宅介護支援事業所 地域福祉推進係

使用済み切手・
未使用テレフォンカード・
未使用はがき・
書き損じはがきなど

ご芳名

山岸 妙美、菅野 敬子、
三国屋建設(株)東海支店、
日立総合防災(株)、緑ヶ丘 白梅会、
すみれ手芸クラブ、深明会、
東海村地域福祉課、坪 ひろみ、
大内 美奈子、(株)鈴木ハーブ研究所、
テスコ(株)、東海MMC 匿名(14件)

フードバンク

ご芳名

佐藤 房明、塩見 愛子、鈴木 みなみ、
益子 久子、武藤 真紀子、木村 麻人、
(株)阿久津工務店、(株)鈴木ハーブ研究所、
JA常陸、きずなBOX(役場・絆)
匿名(23件)



寄付を募集しています!!

※ご寄付いただける場合は、事前にご連絡ください。

※事前に連絡がない場合、直接お持ちいただいてもお受けできないことがありますのでご了承ください。

募集内容	希望部署
● ビーズ ● リボン ● 本(幼児・小学生向け) ● リカちゃん人形の服 ● リカちゃんハウス ● アンパンマンのおもちゃ	児童センター
● アイロンビーズ ● 紙パック(牛乳パック等)	障がい者センター
● おもちゃ(幼児向け) ● トランプ、ウノ等のカードゲーム ● ボードゲーム ● 子ども用野球グローブ ● サッカーボール	地域福祉推進係

募集内容	希望部署
● スウェット上下(大人用未使用品) ● パジャマ上下(大人用未使用品) ● バスタオル(新品) ● 運動靴(ひもなし・未使用) ● 子ども用紙おむつ(Lサイズ以上) ● 自転車(大人用で状態が良いもの※防犯登録の解除をお願いします) ● 電子レンジ ● 刈払機 ● 猫用キャリーケース(持ち運び可能で状態が良いもの)	生活支援 ネットワーク係

フードバンク

※未開封で賞味期限が2カ月以上残っているもの

- 米(もみ付き)
- 調味料
- カップ麺
- インスタント食品・レトルト食品
- ギフトパック(お歳暮・お中元など)

「フードバンク」とは、いただき物や買いすぎたものなど、ご家庭に眠っている食品を集め、食の支援を必要としている方へお渡しし有効に活用する活動です。

問い合わせ／企画総務係 ☎(282) 2804



←メールはこちらから

法人会員広告

楽しい部屋さがしは、ひと・住まい・みらい (株)東海住宅へ

☎029(282) 8472



相談窓口 あなたの悩みをお聞きます



総合相談

- 日 時：月～金曜日
午前8時半～午後5時15分
 - 相談員：社協職員、社会福祉士等
弁護士・行政書士
 - 会 場：「絆」相談室
- 生活上の心配ごとや困りごとについて相談に応じます。電話・匿名での相談も可能です。
- ※弁護士・行政書士などによる専門相談は事前予約が必要です。

LINE相談

- 日 時：(相談受付) 随時
(返信) 月～金曜日
午前8時半～午後5時15分
 - 相談員：社協職員、社会福祉士等
- 直接話しづらい方や家族に相談内容を聞かれたくない方は、LINEでの相談に応じます。二次元コードからご登録ください。



就労体験相談会

- 日 時：第4木曜日
午後1時半～3時半
 - 相談員：下記NPO法人職員
 - 会 場：「絆」ボランティア室
- ひきこもりがちな方の就労や社会参加に向けた相談に応じます。事前予約が必要です。

予約申込み

茨城NPOセンター・コモンズ
☎(291) 8990

申込み・問い合わせ／生活支援ネットワーク係 ☎(283) 0205

令和7年度(後期) 水中体操教室 参加者募集!

高齢者や障がいのある方などの健康維持を目的とした、水中体操教室を開催します。水の浮力を活かし関節への負担を軽減しながら、体力や柔軟性の向上を目指しましょう。指導員が丁寧に指導しますので、初めての方も安心してご参加ください。

- 期 間：令和7年10月～令和8年3月(全18回)
※日時等の詳細は下記までお問い合わせください。
- 場 所：総合福祉センター「絆」機能回復プール
- 対 象：村内在住の概ね40歳以上の方
- 参加費：8,100円/人



令和7年度(後期) 介護予防健康体操教室 参加者募集!

生活動作や転倒防止のための重要な筋肉を鍛え、同時に脳を刺激することにより、神経細胞を活性化し、健康維持につなげることを目的としています。

- 期 間：令和7年10月～令和8年3月の火曜日(全18回)
- 場 所：総合福祉センター「絆」多目的ホール
- 時 間：Aクラス(9:00～10:00) Bクラス(10:15～11:15)
Cクラス(11:30～12:30)
- 対 象：村内在住の概ね60歳以上の方(各30人程度)
- 参加費：3,600円/人



申込み

8月25日(月)～9月5日(金)の午前8時半～午後5時15分に身分証明書を持参の上、総合福祉センター「絆」窓口へ直接お申し込みください。

▼電話での受付はいたしません

▼応募多数時は抽選となります

問い合わせ／企画総務係 ☎(282) 4300

